

2018年度 デジタル・ビジネス研究

第2回研究会

開催日： 2018年9月28日

テーマ： 成熟化が進む中国人・中国人の内面の変化

講師： 中島 恵 氏（ジャーナリスト）

議事概要：

- ・ 中国はキャッシュレス決済といったインフラ面でも、あるいは人の内面においても成熟化が進んでおり、日本人が描いていたステレオタイプ像とはかけ離れてきている。その背景には、リープフロッグ現象がある。例えば、設備投資が中国の津々浦々に行き届く前にスマホ決済が登場したので、スマホがいきなり社会インフラになった。あるいは、社会のルールやシステムが十分でなく、人間関係でカバーするしかなかった不信社会において、アリペイによる信用評価のシステムが根付いてきた。
- ・ ただし、中国には都心（沿岸部）と内陸部でグラデーションがある（多様性がある）ことを認識すべき。中国を理解するためには、極端な面を見るのではなく中間層が何を考えているのかを見る必要がある。